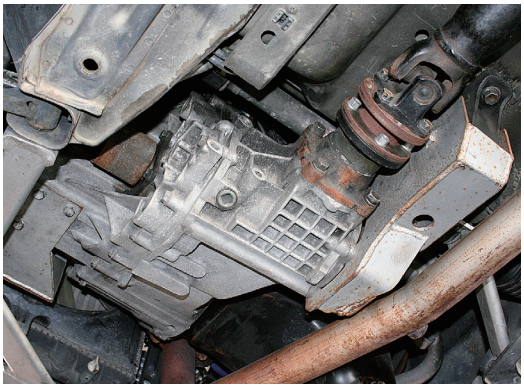
HE21S ラパン FR化 製作手順

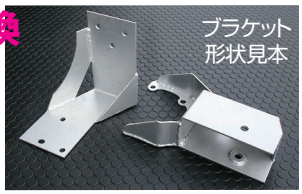
HE21SラパンをFR化する手順を解説しております。ワンオフで加工した後、ドリフトセンターデフと機械式 LSD など、必要な部品は必ず弊社の商品を装着してください。また、本書はあくまで参考手順となります。製作にあたる車両、パーツの破損などの責任は負いかねます。すべて個人の責任の元に作業をお願い申し上げます。

1 トランスミッションをアルトワークス（HB21S）純正に交換



ラパンのトランスミッションでは強度不足となり、また、4WDでもトルク配分がフロント8、リア2と、リアはあくまでも補助的です。ここでリア駆動にすると、簡単にトランスミッションが破損してしまうため、旧規格(HB21S)純正のミッションへ交換してください。ミッションを交換する際に、フロントドライブシャフトも忘れずに外しておいてください。

取り付けブラケット形状が異なるためワンオフ製作



取り付けブラケット形状が、ラパンとHB21S ワークスは異なるため、写真のように現車に合わせ、ブラケットをワンオフ製作してください。

注意! その1

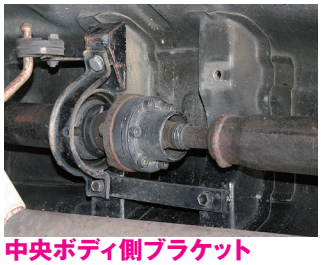
スピードメーターは、旧規格は機械式、新規格は電気式と異なり、信号の入り方が違います。そこで、カプチーノ用リアデフのスピードセンサーを配線を加工して流用してください。

その2

ミッションのクラッチワイヤー、シフトリンケージワイヤーは、HA22S新規格をそのまま使用してください。

2 プロペラシャフトもアルトワークス（HB21S）純正に交換

トランスミッションと同じく、プロペラシャフトもワークス(HB21S) 純正に交換してください。その際、中央ボディ側の取り付けブラケットに装着できないため、これもワンオフ製作します。また、新規格はボディが約10cm延長され、旧規格のプロペラシャフトでは長さが不足します。これも現車に合わせ、スペーサーをワンオフしてください。ちなみに右記写真のスペーサーは、約30ミリ延長しています。



中央ボディ側ブラケット

延長スペーサー

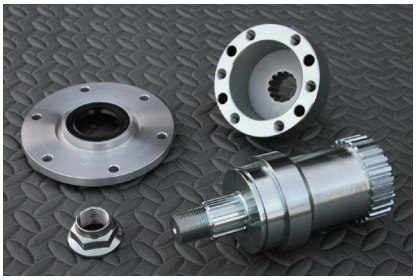
3 HB11Sのアルトワークス純正リアホーシングを移植

ラパン純正のファイナルのギア比を、②で交換したワークス(HB11S)のギア比と合わせるのが目的です。これを交換しないと、2速で100kmも出てしまいます。また、リアホーシングはドラムブレーキのHB11S純正を使用してください。これは、ミッションと同じHB21Sのリアホーシングを使うと、ディスクブレーキになり、キャリパーがトレーリングアームに干渉するためです。さらに、スプリングとトレーリングアームの取り付け位置が、ラパンとワークスで異なるため、ラパンのブラケットを溶接してください。

ラパン、ワークス(HB11S)それぞれのブラケットを切り離し、ワークス(HB11S)のホーシングへ、ラパンのスプリングとトレーリングアームの取り付けブラケットを溶接します。この作業を行う理由は、ワークス(HB11S)より、ラパンの方がブラケットが外側に移動しているので、取り付け位置が合わないためです。

ワークス(HB11S)を使用するとブレーキホースの長さが変わるため、ドラムと現車に合わせて、フィティングとホースをワンオフ製作します。そして、サイドブレーキワイヤーをアルト(HA23V)純正に交換してください。

4 ドリフト強化センターデフと機械式LSDを装着



旧規格HB系の4WD車をベースにFR化する、Jaws山本自動車の人気商品です。プロペラシャフト接続部を純正より35%太く強化し、後輪駆動力伝達を100%と完全直結しました。純正より軽く、ブーストアップやタービン交換車など、高出力車にも対応しています。

ドリフト強化センターデフ

■価格:5万1500円
■適合:アルトワークス（HB11S／HB21S）

①～③の作業が完了したら、Jaws山本自動車が発売している「ドリフト強化センターデフ」と「機械式LSD」を換装します。ポン付けOKです!

LSDは機械式へ必ず交換してください。高速コーナーでも安心してアクセルが踏め、次コーナーへのアプローチもスムーズになります。ドライ路面でも、ばっちりリアが流れてくれるようになります。1・5wayと2wayがあり、サイドベアリングやLSDオイルなどは別途となります。

機械式リアLSD

■価格:10万2000円
■適合:アルトワークス（C系、旧規格H系）

5 ミッションオイルストッパー&ドライブシャフトキャンセラーを装着

フロントのドライブシャフトを外したので、Jaws山本自動車の「ターボ用ミッションオイルストッパー」と「ドライブシャフトキャンセラー」を取り付け、カバーをしてください。これで、新規格ワークスのFR化が完成です！

ミッション側のドライブシャフトを外した際、ミッションオイルが漏れを防止します。NA用もあります。

ターボ用ミッションオイルストッパー

■価格:1万8000円
■適合:アルトワークス（C系、旧規格H系）

ドライブシャフトを外した際、フロントのタイヤ側に空いた穴をカバーします。左記パーツともに軽量設計です。

ドライブシャフトキャンセラー

■価格:1万8000円
■適合:アルトワークス（C系、旧規格H系）

注意! リアのホイールサイズは調整が必要となります

リアホーシングを旧規格純正に交換したことで、ハブが新規格の純正と比べ片側約25ミリ内側にオフセットされます。スペーサーやオフセットで、ホイール出幅を調整してください。

Copyright(C) 2013 Jaws 山本自動車 All Rights Reserved.

※表記価格は税別です